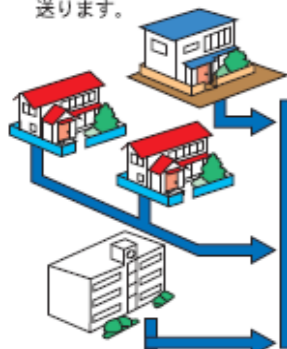


塩屋浄化センター フローチャート

汚れた水をきれいにするしくみ (オキシデーションディッチ法)

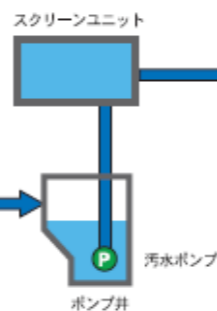
下水道による流入

トイレ・台所・風呂など、各家庭から流れ出た汚水は、下水道で浄化センターに送ります。



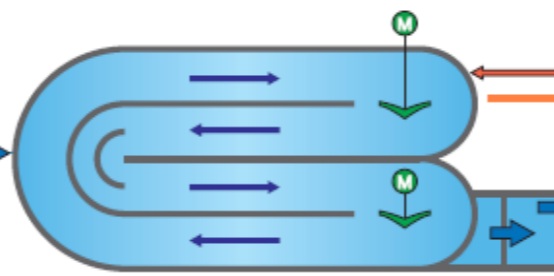
ポンプ井

流入した汚水をオキシデーションディッチに移送します。



オキシデーションディッチ

微生物が汚水中の汚れを食べて、沈みやすい泥のかたまり(汚泥)にします。微生物が元気に働けるように空気を混合させ、汚水中に吹き込みます。汚泥の一部は汚泥処理設備に送ります。



オキシデーションディッチ

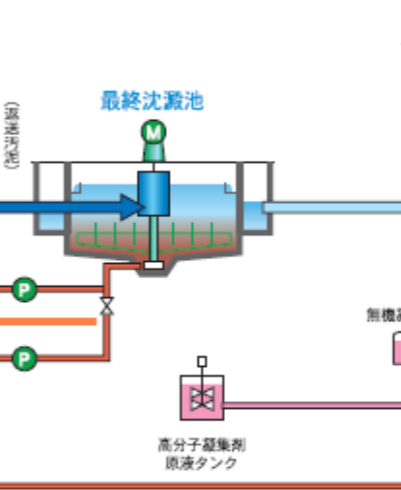


脱臭設備

沈砂池や汚泥処理設備から臭気が周囲に漏れないようにファンで吸引しています。集めた臭気は、オゾンの酸化作用を利用して脱臭処理します。

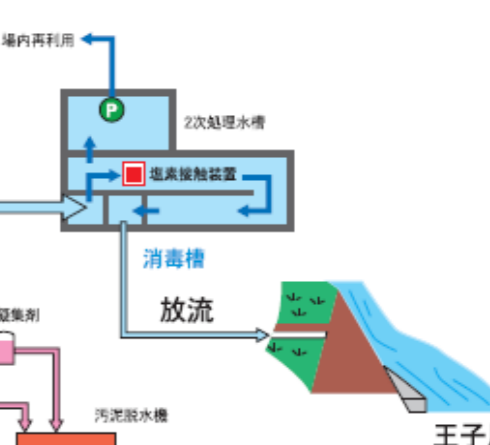
最終沈殿池

泥のかたまり(汚泥)を底に沈め、きれいな上澄み液を消毒槽に送ります。底に沈んだ泥の一部はオキシデーションディッチに戻します。



消毒槽

上澄み液は消毒してから放流します。また、処理水の一部は場内で再利用します。



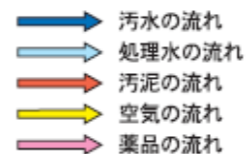
●計画汚水量 単位 m³/日

項目	全体計画	今回計画
日平均汚水量	2220	1110
日最大汚水量	2590	1295
時間最大汚水量	5010	2505

汚泥処理設備

汚泥処理

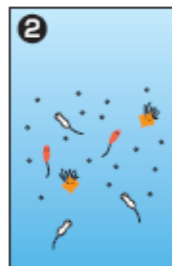
余分な汚泥は薬品を加えて脱水性を良くしてから、脱水機で水分を減らして搬出します。



下水処理の原理



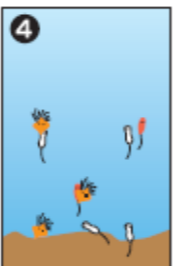
汚れた水に活性汚泥を混ぜ、空気を吹き込みます。



汚泥中の微生物が汚れを食べながら成長します。



微生物が増えるにつれて大きくなります。



空気を止めて静かにすると微生物は自ら沈み始めます。



上澄みの水はきれいになります。

